

ワールド

2023年7月11日 / 11:17 午前 / UPDATED 2ヶ月前

昨夏の欧州熱波、6万人超が死亡か 地中海諸国で顕著

By Reuters Staff



7月10日、欧州医療研究機関の研究者の調査によると、昨夏の記録的な暑さで域内の死者数が6万人を超えた可能性があるという。写真はローマで昨年7月撮影（2023年 ロイター/Guglielmo Mangiapane）

【ロンドン/ブリュッセル 10日 ロイター】 - 欧州医療研究機関の研究者の調査によると、昨夏の記録的な暑さで域内の死者数が6万人を超えた可能性があるという。

学術誌「ネイチャー・メディシン」に掲載された調査報告によると、昨年5月末から9月初めにかけて欧州35カ国で6万1600人超が死亡したとされ、各国の対策が致命的に不十分であることが示された。

人口に対する死者数が最も多かったのは、ギリシャ、イタリア、ポルトガル、スペインの地中海諸国だった。

調査報告を共同でまとめたバルセロナの研究機関のホアン・バレステル教授は「地中海地域は砂漠化の影響を受けており、それによる干ばつで夏の熱波が増幅されている」と指摘した。

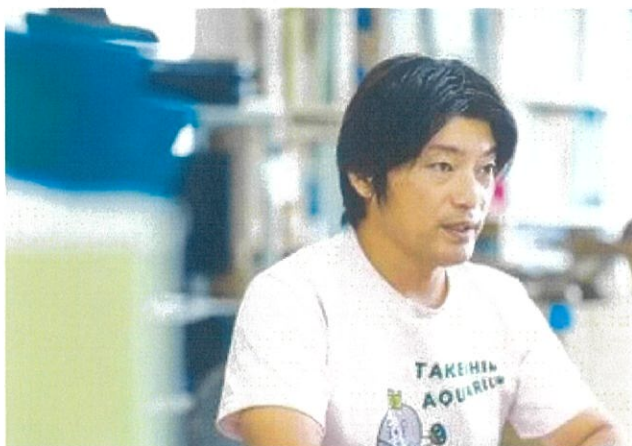
昨夏には欧州各地で激しい森林火災や干ばつが発生し、ポルトガルでは7月、2003年に記録した過去最高の47.3度に次ぐ47度を記録した。

熱波による死者はイタリアで1万8010人、スペインで1万1324人、ドイツで8173人だった。

* カテゴリーを追加して再送します。

私たちの行動規範：[トムソン・ロイター「信頼の原則」](#)

PAID PROMOTIONAL LINKS



「どうせ潰れる、お前がとどめを刺す勢いで」の檄で目が覚めた。ダメ水族館をV字回復...

PR(ヒスビント)



キリンビールV字回復の軌跡。“負け癖”社員を蘇らせたリーダーに聞くマネジメントの...

PR(ヒスビント)

